

住環境と観葉植物

パラリーガル 久保山 千尋



企業法務部パラリーガルの久保山と申します。
私は、進学以来の10回を超える引っ越しと、宿泊を伴う出張が多い仕事に就いていた時の経験から「住環境」を重視するようになりました。
ソフト面での一例を挙げると、視界に入る物を少なくする・柔らかな照明にすることに加えて、大きめの観葉植物を置いています。
とても育てやすい木なのですが、設置してからしばらくの間、枯れているわけではないものの気付いたら葉

が1枚落ちている…という日が続きました。
この現象、実は植物が新しい環境に適応しようと古い葉を落として頑張っているところなのだそうです。
今では葉が落ちることはなくなり、驚くほどのスピードで成長するようになりました。空間に植物があるときの空気感は、やはりとても良いものですね。
心身をしっかりリセット出来るような住環境にすることは大事なことだと改めて思うと同時に、植物の適応能力の凄さを目の当たりにした出来事でした。